

ゴシキワークの 就労移行支援について

～そんな道しるべを一緒に探しませんか？～

よくある質問(Q&A)

目次

- Q1 就労移行支援事業とは？(P3)
- Q2 障がい手帳がないと利用できませんか？(P4)
- Q3 利用するのに条件はありますか？(P5)
- Q4 どのようなプログラムがありますか？(P6)
- Q5 仕事(作業)をしたら賃金がもらえますか？(P7)
- Q6 職員の経歴は？(P8)
- Q7 早く就職したいのですがどのくらいの期間通う
必要がありますか？(P9)
- Q8 就職後のサポートはありますか？(P10)
- Q9 特別支援学校卒業後にB型事業所が利用できないのはなぜですか？(P11)
- Q10 発達障がいですが就職できますか？(P12)
- Q11 難病でも就職可能ですか？(P13)
- Q12 今は引きこもりですが、いつかは働きたいです。どうしたらいいですか？(P14)
- Q13 ネットで就労移行事業所が非難されてるのをよく目にします。
実際はどうなんですか？(P15)

Q1 就労移行支援事業とは？

A 障がいや難病など何らかのサポートを必要とする方で一般就労を希望する方に対し就労支援をする事業です。利用期間は原則2年間です。申請が認められると1年間の延長が可能です。

※ 就職斡旋事業ではありません。

Q2 障がい手帳がないと利用できませんか？

- A 障がい手帳(身体・精神・療育)がなくても医師の意見書があれば利用できます。
難病の方も利用可能です。ご相談ください。

Q3 利用するのに条件はありますか？

A あります(ゴシキワークでの条件)。

- 働きたいという意思があること。
- 自分で通所可能であること。
- ルールが守れること。

※ 障がいの重さや、能力は関係ありません。

※ まずは見学、体験をお勧めします。

Q4 どのようなプログラムがありますか？

A (座学:16セッション)

コミュニケーション、ビジネスマナー、ストレス、履歴書の書き方など。

(就労支援)

ハローワーク同行、面接同行、企業実習、企業からの請負作業など。

(体力づくり・仲間づくり)

室内運動、ウォーキング、遠足など。

Q5 作業(仕事)をしたら賃金がもらえますか？

A 施設内外の作業があります。
作業で得た収益から経費を引いた金額を支払います。
金額は作業により異なります。

Q6 職員の経歴は？

A 精神保健福祉士(1名)・心理士(2名)・作業療法士(3名)と6名全員が医療福祉専門職です。

福祉各養成講座のファシリテータ、関係機関研修会講師、大学非常勤講師など豊富な知識と経験をもち、過去50名以上の方を一般就労へつなげた実績がある職員がサポートします。

ジョブコーチ(就労支援のエキスパート)を2名配置しており将来は増員を予定しております。

Q7 早く就職したいのですがどのくらいの期間通う必要がありますか？

A 人によって様々ですが最短でも3ヶ月以上は必要と考えています。ゴシキワークでは就職前に身につけておきたい講座16セッション（約2ヶ月間）があり、原則として全て受けていただきます。私たちは「就職はあきらめない限り必ずできる」と信じ、**就労定着**を目指しています。また自分に合った仕事や会社を選ぶには求人票や面接だけでは分かりません。就職後に「イメージと違った」と後悔しないためにも**実習**をしていただきたいと考えます。

Q8 就職後のサポートはありますか？

A あります。

安心して働き続けることができるよう必要に応じて
職場訪問(環境調整を含む)や面談などを行います。

Q9 特別支援学校卒業後にB型事業所が利用できないのはなぜですか？

A 現在の法律では、まず一般就労にチャレンジ、あるいはその可能性を検討してもらいたい、それが困難な場合 A型やB型の利用をという考えです。 B型事業所で訓練してから一般就労が理想ではないかという意見もあります。

在学中に就労アセスメント(評価)を受けてB型事業所が望ましいと判断されると卒業後B型事業所利用が可能です。

※ ゴシキワークでの就労アセスメントご希望の方は学校の先生にご相談の上申し込みをしてください。

Q10 発達障がいですが就職できますか？

- A 発達障がいに限らず就職はあきらめない限りできると信じます。
発達障がいの特性上、対人関係で生きづらさを感じている方は多いですが、企業で働く方も大勢います。トレーニングによって改善出来ること、出来ないことを自覚することは重要です。それを相手に伝えることで相手に配慮を求めることができます。
- ある全国研修会で「発達障がいの方はマッチング（向いている仕事）さえうまく見つければ、十分戦力になる」と言い切る企業の方がいましたがその通りだと思います。

Q11 難病でも就職可能ですか？

- A 企業で働くためには体調が安定していることは必須ですが、働くことで体調が安定することもあると言われます。
- ゴシキワークでは企業で働くことだけが就労とは考えていません。自分のペースで働ける在宅就労や職人的な仕事も開拓していきたいと考えています。
- 私たちは「就労は究極のリハビリ」と信じています。

Q12 今は引きこもりですが、いつかは働きたいです。
どうしたらいいですか？

A 引きこもっている期間や原因はそれぞれですが、社会から離れ自信を失い自己評価が低い傾向があります。「いつかは働きたい」その気持ちがとても重要です。ゴシキワークには様々なハンディキャップを抱える方が利用されていますが皆さんに共通しているのは「働きたい」という気持ちです。働くことの意味を一緒に考え、働いて得た収入でどんな夢をかなえたいのか語り合い「働きたい」気持ちを育みたいと思います。ただし、2年間という限られた期間で就労準備を整えるのは困難な場合もあります。このようなニーズに応えるために自立訓練（利用期間2年）を立ち上げる予定です。まずはお問い合わせください。

Q13 ネットで就労移行事業所がいろいろ非難されてるのを目にします。実際はどうなんですか？

A 統計では毎年全国の35%前後の事業所が1年間で就職者を1人も出していないという現実があり、厚労省も不適切な事業を淘汰させるために対策を練っています。

何らかのハンディキャップを持つ方にとって最大の不幸は「良いスタッフとの出会い」がないことだと思います。

ゴシキワークでのご縁が利用者の「人生の道しるべ」につながるよう私たちは最善を尽くすことをお約束します。